

講義 I

ノートテイクと質問のコツ

論述・作文 A

第 I 回

この講義で学ぶこと

- **ノートテイクのコツ**
 - 良いノートを作るためのコツ（秘訣）を知ろう。
- **教員への質問のコツ**
 - 質の高い指導を受けるためのコツを知ろう。

ノートを取る意味

- 教員の話聞くだけでは、講義内容を理解することは難しい。
 - 大学では新しく知ること、専門的な内容が多い。
 - 一時的には記憶できても、「聞く」だけでは長期記憶化が難しい。

クイズ

- 講義における「良いノート」とは何か？
 1. 講義のすべての情報を書き写したノート
 2. 時間をかけて丁寧に美しく作り上げたノート
 3. 後で見返したときに利用できるノート
 4. 文房具店で最も高価なノート

良いノートとは

- 後で見返したときに「利用できるノート」
 - 要点と具体例が整理されている。
 - 後から必要な情報をすぐに引き出せる。
 - 自分が読めればよい（美しいノート≠良いノート）。
- 論述・作文の「みにまる・のーと」
 - 講義の要点を中心にメモできるプリント。
 - 書き込んでとじていくと、自分専用の文章作成のマニュアルになる。

ノートを取る利点

- ノートを取る作業、それ自体が文章力向上につながる。

– スライドや話の要点をつかんでまとめるスキルは、重要なアカデミック・スキルのひとつ

- 講義の録音や撮影はNG

– 「残した気になる」だけ

- 後で見返してもどこが要点かはわからない。
- さらに、許可のない録音・撮影は盗撮になるので注意



「良いノート」を取るコツ

- その講義から何を得ようとするのか、その**目的意識を明確にして講義に臨むことが重要**
 - 目的がはっきりしないと漠然と話を聞くことになり、要点が掴めずノート(メモ)を取ることもできない。
- 要点をメモする習慣は社会でも役立つ。
 - 職場や就活などでも、積極的に説明のメモを取る
学生は好印象
 - 要点をメモすれば、質問したいことも整理できる。

資料やデータの整理・保管

- 講義資料はバインダー、フラットファイルを用意し、講義別・授業回別にファイリングする。
 - クリアファイルに挟んで終わりはNG
 - すぐに利用できないノートや資料では無意味
- 電子ファイルはバックアップを取る。
 - USBメモリへの保存
 - クラウドストレージへの保存
 - レポートなどの課題作成時には必須



推奨：クラウドストレージへの保存

- WEB上でファイルを保存できる空間

- USBメモリは紛失や故障の危険性がある。
- クラウドサービスはインターネット環境さえあればいつでもどこでも保存したファイルにアクセス可能

- 無料のクラウドストレージを活用

- GoogleドライブやDropboxなど



- 無料の容量でも、Wordなどの文章ファイルなら何千ファイルでも保存可能。まずは使ってみよう!

まとめ

- 「良いノート」とは、後で見返したときに、必要な情報がすぐ引き出せるノート
 - 要点と具体例を中心に自分でまとめる。
 - 資料とノートは講義ごとに整理（バインダーなど）
- 電子データの保存・バックアップ
 - USBメモリに保存
 - クラウドストレージでオンライン上に保存
 - Wordファイルなどの保存・管理に便利

教員への質問

- 積極的に質問・相談しよう
 - わからない点は放置せずに確認すること
- 教員にメールで質問する。
- 文章作成相談コーナーを利用して質問する。
- オフィスアワーを利用して質問する。

質問する際の留意点

- 講義・教材を見返したうえで質問する。
 - 「丸投げ」の質問は避けること
 - 質問は自学習のショートカットではないので注意
- 質問のポイントを絞る。
 - どの講義・教材・課題の何がわからないのか、質問したい点を絞りこんで伝える。
 - ビジネスメールの〇〇について…
 - 教員もその点に集中できるので、質の高いアドバイスや回答が可能になる。

メールを送るには

- Outlookの教育用メールを使用

- 学籍番号@e.sgu.ac.jp

- Outlookのスマートフォンアプリも便利

- 新着メールに気が付けるメールボックスが必要
 - メールの打ち方は次回の講義で学ぶ。



- アカウントや設定がわからない場合は・・・

- 江別キャンパスC館1階「電子計算センター」へ

その他のメールサービス

- Gmail、Yahoo!メール、iCloudメールなど
 - プライベートでの利用（私的なメールの送受信や商業DMの受信など）にはよいが・・・
 - プライベートなアカウント名が露見するおそれがある。
 - DMなどに紛れて重要なメールを見落とすおそれがある。
 - 大学・講義関係は教育用メールのみの使用が安全。
- **日本国外のメールサービス**
 - spamと判断され届かないことがあるので**使用しない**こと（Outlookを使用しよう）

本日の宿題

- チェックテストを受験 (Moodle)
 - 解答期限は、この講義時間終了後から次回講義日まで
 - 期限までは何度でも受験可能
 - 復習しながら「合格」するまで受験すること
- 次回は事前配信教材を各自でプリントアウトして持参
 - 講義日3日前までにMoodleにアップロードされる。

